

えずこホール
イベント案内
えずこ♪男声合唱団
定期演奏会 16



日々の鍛錬を惜まず、技術に磨きをかけた2年ぶりの定期演奏会です。つくしの会OG合唱団と共演。「栄光は君に輝く」や「夢をかなえてドラえもん」等、どの世代にもお楽しみいただける楽曲をお届けします♪

2022 6/26[日]13:30開演
会場:大ホール 入場無料

仲間と奏でるハーモニー♪
えずこウィンド♪
アンサンブルメンバー募集



学生から熟年まで参加している吹奏楽団です。楽器経験がある方、大歓迎！楽器を押し入れて眠らせている方、参加してみませんか？

*練習場所:えずこホール(平土間)
*練習日:毎週火曜日19時~
*参加費:2,000円
*対象:18歳以上(高校生要相談)

えずっこひろば
~親子で楽しむ遊びの場所~

おもちゃいっぱい遊びコーナーとカフェスペースがある、こどももおとなもんびり過ごせる子育て広場です。

6/15[水]
☆七夕工作
10:00~12:00
会場:ホワイエ 参加費:無料
(出入り自由/申し込みの必要はありません。)

TEL 0224-52-3004
柴田郡大河原町字小島1-1
URL: http://www.ezuko.com/

選挙出前講座を行いました

大河原町選挙管理委員会と大河原町明るい選挙推進協議会主催の選挙出前講座を6年生が受講しました。講座では、スライドを使って選挙の基礎知識について学習した後、実際の投票手順に近い形での模擬選挙も体験しました。模擬選挙は、「大河原町学校給食選挙」として、「和食・洋食・中華」が立候補し、子供たちの投票で理想の給食を決めるというものです。それぞれのメニューには選挙公約(給食内容の説明)もあり、子供たちは選挙公約をしっかり読み比べながら投票していました。即日開票の結果「みんなの夢、ハンバーガーシヨップのような給食を実現します。」を公約に掲げた「洋食」が34票を獲得し、見事にトップ当選を果た



しました。今年から成人年齢が18歳に引き下げられ、主権者教育の充実が求められています。今回の選挙出前講座をきっかけにして、子供たちは選挙を身近に感じ、民主主義の大切さを学ぶことが出来ました。

南小学校

暗唱大好き
朋と大きな声で暗唱する〜亦楽しからずや〜

中学校入学後初めての暗唱は、「論語」の中でも特に有名な一節に挑戦しています。西住小学校を卒業した生徒にとっては、「暗唱読本」との出会いになる題材です。

各自で文を覚えるときは、何度も繰り返し返して覚える生徒や、友達同士で聞き合いながら覚えている生徒がいます。先生が黒板に書いた文を少しずつ消していくと、「うわー」という声が聞こえて少しざわざわしました。みんな楽しそうです。ペアの練習もにこにこ取り組みました。最後に全員で声を合わせて暗唱をしました。暗唱を始めたばかりの時間は自信のなさそうな声でしたが、何度も繰り返し返していくうちに、どんどん声が大きくなって



いき、笑顔も増えていきました。この先も、様々な題材を暗唱していきます。友達と声を合わせて暗唱する楽しさを、たくさん味わってほしいと思います。

大河原中学校

health care

すこやかコラム

〜たばこは、世代を超えて悪影響を及ぼします!〜

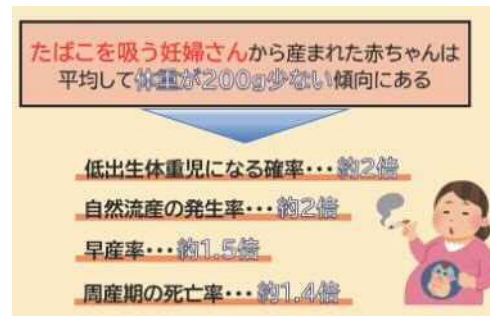
妊娠中の喫煙は、家族や周囲の人からの受動喫煙も含めて、世代を超えて有害な影響を及ぼすことがわかってきています。

【たばこは妊婦の健康をむしばみ、胎児にも影響】

タールやニコチンなど約60種類の発がん性物質を含むたばこ。妊娠中の喫煙・受動喫煙は、ニコチンの作用により、血管が縮んで狭くなり妊娠高血圧症候群のリスクを上昇させます。また、血管が狭くなることで胎児へ送られる血液量が減少し、生まれてくる子どもが低出生体重児になる可能性を高めます。低出生体重児は、その後の発育・発達に影響を及ぼすことがわかっています。

【影響の連鎖、子ども世代の出産リスクも増加】

妊娠高血圧症候群の発症は、約10人に1人。低出生体重児で生まれた子どもが成長し妊娠すると、妊娠高血圧症候群を発症するリスクが高まります。これにより、子どもに重篤な合併症を引き起こしたり、孫世代



出典:厚生労働省
たばことお酒の害から赤ちゃんを守りましょう

が低出生体重児になるなどの影響があります。また、両親が非喫煙者でも祖父父母が喫煙者だと、孫世代の気管支喘息のリスクが高くなります。

直接の影響以外にも!

親が喫煙者の場合、子どもの喫煙率は非常に高くなります。家庭にたばこがあることが手に取りやすい環境を作り、また親が吸っていること、たばこの危険性や有害性を感じなくなると思われています。

子どもの見える場所にたばこを置かない、子どもの見える場所ではたばこを吸わないことが大切です。

健康推進課 (1階④番窓口)
0224-51-8623

6月4日~10日は
歯と口の健康週間です

マスク生活で気になる?
口臭について!

コロナ禍の生活でマスクの着用が一般的になりました。マスク生活が長引くことで、「以前は気にしたことなかったのに、マスクをすると臭いがする」と口臭を気にする人が増えています。

これは「マスクによって口臭が変化」というより、マスクをすることで自分の口臭に気づいたのです。マスクをしていると呼吸が蒸散されず、マスク内に溜まるので、必然的に臭いを感ずやすくなります。口臭の主な原因は「歯」「歯周ポケット」「舌」の3つが考えられます。むし歯がなくても、歯垢や歯石、舌の表面の汚れや細菌がたまっていくと臭いを発生します。

口臭対策でミントタブレットを使い一時的に口臭を隠すことはできても、解消にはなりません。口臭の原因である口の中の汚れや細菌を取り除くことが大切です。自分では磨けているつもりでも、実は磨き残しがあることが多

『大河原町成人歯科健診』
期間:令和4年6月1日~11月30日
場所:町内委託歯科医院
(受診券裏に記載) 予約制
対象:20・30・40・50・60・70歳のかた(令和5年3月31日現在)
自己負担:500円
対象者に受診券を送付しています。この機会に受診しましょう!

小さい子どもの場合は副鼻腔炎によって臭うケースが多いです。副鼻腔炎になると鼻呼吸がしづらくなり、口呼吸が習慣になりやすくなります。副鼻腔炎が疑われる場合は耳鼻科を受診しましょう。口呼吸は歯並びにも影響します。マスク生活が長引き口呼吸が癖になっていないか、口をポカッと開けていないかなど、家でマスクなしの時に様子をみてあげてください。

【セルフケアとプロケア】
歯並びは人それぞれ、歯ブラシが届きづらい部位や磨きにくい部位も千差万別で、磨き癖などもあります。セルフケアだけで100%汚れを除去することは難しいものです。かかりつけ歯科医院で定期的にむし歯や歯周病の健診を受けクリーニングすることが必要です。